

19 休校

9月7日（月）、危険なレベルでの土砂災害及び大雨警報の発令が予想されたことから、横浜市立学校が一斉休校となりました。当日になってみると、危険を感じるほどの大雨にはならなかったものの、子どもたちの安全確保という面では、早めに休校の措置となって不安な朝を迎えずにすんで、大変よかったのではないかと思います。

平日の日中にもかかわらず、子どもたちのいない学校というのは、なんともさびしいものでした（写真は、そういう思いをもって眺めた翌9月8日の校庭。まだ水たまりが残っています）。



本校の敷地の一部は、「土砂災害警戒区域」に指定されているとのことで、土砂災害警戒レベル3を超えた場合、学校として臨時休校の措置をとることがあります。詳しくは、新しい災害警戒レベルに合わせたお知らせを近日中に配付しますので、そちらをご覧ください。